

ATOS

寸法検査とリバースエンジニアリングに お勧めする高精度3Dスキャナー

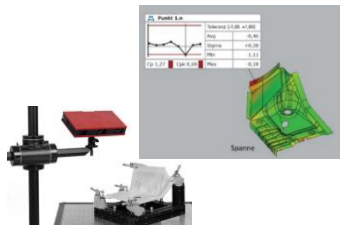
ATOSシリーズ（ドイツ：GOM社製）は工業製品向けの3Dスキャナーです
簡単で失敗しない高精度な3Dスキャニング作業を可能にしており、高速かつ
高再現性を実現していますので、寸法及び形状検査だけでなくリバースエン
지니어リングにおいても威力を発揮します



ATOS Core（解像度：2M※ソフトウェアの処理/5M）
約500万円～1300万円
測定範囲固定のエントリーモデル（7機種）

主な仕様	ATOS Core 45	ATOS Core 80	ATOS Core 135	ATOS Core 200	ATOS Core 185	ATOS Core 300	ATOS Core 500
測定範囲	45 x 30 mm	80 x 60 mm	135 x 100 mm	200 x 150 mm	185 x 140 mm	300 x 230 mm	500 x 380 mm
点間距離	0.02 mm (0.03 mm)	0.03 mm (0.05 mm)	0.05 mm (0.09 mm)	0.08 mm (0.13 mm)	0.07 mm (0.12 mm)	0.12 mm (0.18 mm)	0.19 mm (0.31 mm)
測定距離	170 mm				440 mm		
筐体	206 x 205 x 64 mm 2.1 kg				361 x 205 x 64 mm 2.9 kg		

（GOM Scan 2Mドライバ）



プレス部品の形状検査

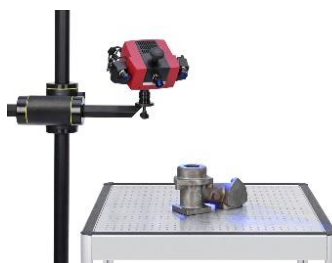


靴型のリバースモデリング

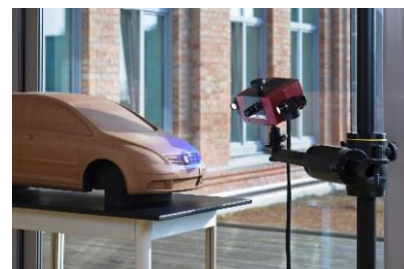


ATOS Compact（解像度：5M×2）
約1200万円～1500万円
レンズ交換で測定範囲が変えられる汎用モデル

主な仕様	ATOS Compact Scan 5M
測定範囲	500フレーム 300 × 230 × 230mm ~ 1200 × 900 × 900mm
	300フレーム 150 × 110 × 110mm ~ 600 × 450 × 450 mm
	50フレーム 40 × 30 × 20mm ~ 150 × 110 × 110mm
	点間距離
測定距離	0.017~0.481mm
筐体	420~1170mm
	340 × 130 × 230mm (300フレーム使用時) 3.9kg



鋳物部品の加工シロ検査



クレイモデルのリバースエンジニアリング



ATOS II（解像度：5M×2）
ATOS III（解像度：8M×2）
ATOS TripleScan（解像度：16M×2）
約2000万円～3000万円
超高精度で大型対象物も得意な
ハイエンドモデル

主な仕様	ATOS II Triple Scan	ATOS III Triple Scan	ATOS Triple Scan 16M
測定範囲	38 × 29mm ~ 2000 × 1500mm	38 × 29mm ~ 2000 × 1500mm	170 × 130mm ~ 810 × 610mm
測定距離	490 ~ 2000mm		440 ~ 800mm
解像度	2 × 5,000,000	2 × 8,000,000	2 × 16,000,000



金型の寸法検査



自動車用バンパーの寸法検査

測定困難を可能にする共通オプション!!



GOMタッチプローブ

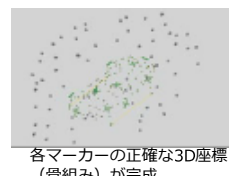
タッチプローブ先端位置が読み込めるため
3Dスキャナーでは測定困難な穴や溝の測定が可能

TRITOP（フォトグラメトリシステム）大物測定補助

商品構成
一眼レフデジタルカメラ、コード付マーカー
スケールバー、ノートPC、ソフトウェア



複数方向からの写真撮影



各マーカーの正確な3D座標
（骨組み）が完成

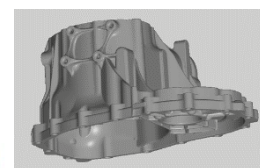
様々なマーカーを対象物やその周囲に配置し高性能カメラで複
数枚撮影。写真測量技術の応用で各マーカーの位置が正確に測
定されます。3Dスキャンデータは、マーカー位置で自動合成さ
れるため大物でも高精度測定が可能

ATOSアプリケーション①: 抜取り寸法検査

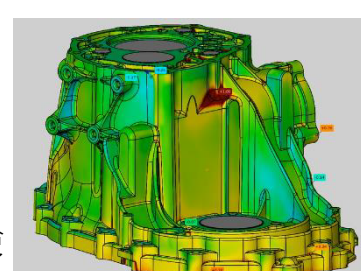
測定手順 (3ステップ)



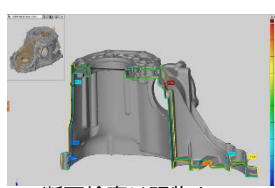
ステップ1
検査したい部分を全てスキャン



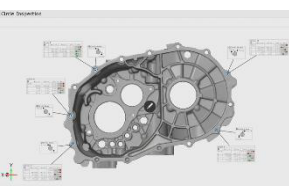
ステップ2
表と裏をスキャンし自動合成すればスキャン作業完了



ステップ3
スキャンデータとCADデータを照合



断面検査は現物を
カットせずにできる



検査レポート例

ステップ1～3が終了すれば、
誤差がカラーマップで表示され NG箇所が一目瞭然
任意箇所の寸法ピックアップ及び断面検査も可能
更にGD&Tでの合否判定を行い自動的に検査レポートを
作成します

ATOSアプリケーション②: 全自動測定(ATOS ScanBox)



- ・ 簡単な測定位置決め (ティーチング) 操作
- ・ 正確な三次元座標と高品質データ
- ・ 三次元CAD、二次元、部品同士との全体形状比較
- ・ 断面解析、GD&T、傾向解析
- ・ 測定レポート作成

様々な大きさの部品に合わせてお選び頂けます

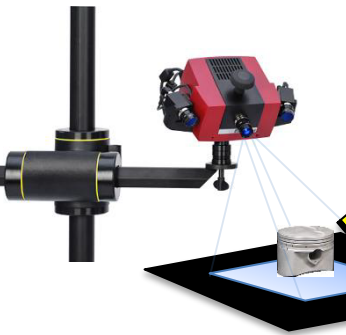


小物部品検査 : ATOS Core (4105) 約2500万円～

大物部品検査 : ATOS Triple Scan (5120) 約4000万円～

ATOSアプリケーション③

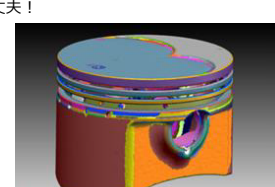
Dx 3D SYSTEMS® Geomagic® Design X™ を使ったリバースエンジニアリング



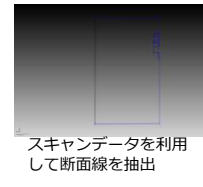
死角で取れない部分があっても
Geomagic DesignXなら大丈夫!



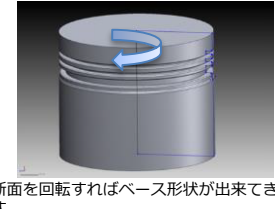
スキャンデータ完成



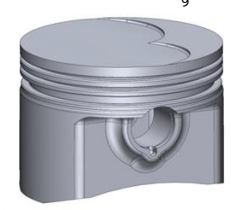
Geomagic DesignXは自動で領域分けが可能
(CADの面構成を予測してくれます)



スキャンデータを利用して断面線を抽出



断面を回転すればベース形状が出来てきます



3D CADデータが完成

完成した3D CADデータは
iges, stp, parasolid等の
フォーマットで出力可能

SOLIDWORKS, NX, Inventor,
Creo等 へのネイティブ出力可
能。
モデリング履歴も送れます

3Dシステムズ社のGeomagic DesignX (リバースモデリングソフト) と組み合わせれば
スキャンデータを利用しながらモデリングしていただけますので、自由曲面や
ボス・リブの複雑な形状でもCADモデリングが可能。もちろん形状変更も自由自在です

gom
Optical Measuring Techniques

iguazu

株式会社イグアス

●お問い合わせ先

〒212-0013
神奈川県川崎市幸区堀川町580番地
ソリッドスクエア 西館18F
3Dシステム事業部
TEL:044-280-8588
Mail: 3dmodeler@i-guazu.co.jp

※記載の商品名・会社名・ロゴは、一般に各社の商標または登録商標です。